

## 出展コンセプト「守ろう地球 育てよう未来」

上下水道では、近年多くの施設で老朽化が進行し、限られた財政の中で健全性や安全性を維持しなければならないという非常に大きな課題を抱えています。一方で社会情勢の変化に伴い、地球温暖化への取組としてカーボンニュートラルの実現や、持続可能な下水道事業を目指したコンセッション方式の導入などの、新たな業務形態への変化が求められています。

日本水工設計は、これからの下水道を考え、さまざまな課題に挑戦し解決に向けたベストプラクティスをご提案します。下水道展'23 札幌では、4つのテーマについてご紹介いたします。



### テーマ1「総合水コンサルタントからのご提案」

当社は上下水道をはじめとする総合水コンサルタント会社です。水インフラを通して、地球環境の保全と快適で安全な街づくりに貢献しています。これからも多彩なソリューションを通じて、社会に価値を提供して参ります。

### テーマ2「もっとできる！ 脱炭素」

脱炭素社会の実現に向け下水道が貢献できる取組みについて、当社の業務実績を中心にご紹介し、ロードマップの作成や施策ごとの検討の進め方、ポイントなどについてご提案します。また、異業種と連携した再エネ主力電源化を支える新しい取組みについてご紹介いたします。

### テーマ3「官民連携は地域の力」

一口に PPP/PFI と言ってもその手法は包括的民間委託、DB、DBO、PFI、コンセッションなど様々です。「あなたのまちの力になる・課題を解決する」そのための官民連携手法をご提案いたします。また、2023年4月に開始した三浦市下水道コンセッション事業への参画内容や、DXに係る提案内容をご紹介します。

### テーマ4「研究・開発の取組み」

下水道事業における課題解決に向けた研究・開発の取組みの事例として、令和5年度 B-DASH・FS 調査にて研究中の「活性汚泥併用型生物膜処理システムの開発」、第6回インフラメンテナンス大賞にて優秀賞を受賞した雨天時浸入水検出技術「ラインスクリーニング」を紹介いたします。

技術詳細はこちら <https://www.n-suiko.co.jp/gesuidouten/>